

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 3月 15日

事業所名 しあわせ駅北谷

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	5	1		各部屋ごとに活動の内容を明確にし、 利用している。学習室やプレイルームが個別にある。	
	2	職員の配置数は適切である		2	4		配置基準は満たしているが、急な休み などに対応しやすい人数を確保する 必要はあると思う。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	4	1	1	入り口にスロープを設置している。 トイレのバリアフリー化が整っている。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	1	4	1	日々の朝礼や毎週のミーティングにて 連携を図り、業務の改善に努めている。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	1	5		保護者の要望を親身に受け止めて 改善に努めている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4	2		ホームページに公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	1	4	1		今後、連携対応を図っていくよう努 めていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	1	4	1		コロナの影響で研修の開催自体少 なかったが、オンラインでの研修に 参加する事が出来た。今後、全職員 が研修に参加出来るよう体制を整 えていきたい。
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	6			日々の活動の変化を職員全員で考 察し、アセスメントに繋げ、サービ ス計画に反映させている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するた めに、標準化されたアセスメントツールを使用 している	5	1		日々の毎利用時の個別の活動記録 を付けている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行って いる	3	3		職員内で役割分担を決め、計画案 から反省までチームで動いている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	3	3		運動支援や、自立支援等の活動を 工夫して行っている。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援している	3	3		事前に児童と一緒に目標を決め、 課題に取り組んでいる。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	5	1		ミーティング・担当者会議等で状況 を把握し、活動に取り組んでいる。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	3	3		毎朝、朝礼にて確認ができています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	3	2	1	なるべくその日で振り返るよう努め ているが、できない場合には、翌朝 朝礼で確認をしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			職員のスキルアップの為に研修会 を行うことで、視点の変化、記録の 書き方を学ぶ機会を行っている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断して いる	6			各関連機関との連携を密にして行 えている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	5	1		ガイドラインを元に取り組みの幅を 増やしている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	5	1		児発管が参加するよう努めており、 その他児童との関わりの深い職員 も参加するようにしている。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連 絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡）を適切に行っている	6			学校からの年度計画や月便り等を 事業所にも保管して連絡調整を行っ ている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	1	1	4		現在、、医療ケアが必要な児童はい ない為、受け入れは行っていない 状況である。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	2	3	1		現在、、相談事業所・保護者からの 情報提供が主である。必要に応じ て、連絡を取るなど対応していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	1	5			まだ卒業生がいないため、行なっ ていないが、今後必要に応じて行な ってきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	1	5			研修案内があった際には、参加する ようになっているが、今年度は、コロナ の影響で研修への参加が難しかった。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある		3	3		交流の機会を作ることが難しく、な かなかできていない。今後、検討し 交流の機会を設けることができるか 考えていきたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加 している		3	3		現在は参加できていないが、今後は 積極的に参加していきたいと思っ ている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	6			連絡帳や送迎時の際、1日の活動 の様子を伝えている。定期的なモニ タリングも実施している。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている		6			保護者が求める支援や必要と感じ る内容を取り入れられるよう、事業 所内で保護者会を行なえるよう努め ていきたい。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	5	1		契約の際に、保護者にしっかりと伝 わるよう意識して、説明するようにし ている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行っ ている	4	2		デイでの取り組みの様子等を説明し ながら行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		5	1		以前は年2回親子交流会を実施し ていたが、今年度はコロナの影響で 開催できなかった。コロナが落ち着 けば、開催予定である。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	5	1		問題があった際には、日々の朝礼 やミーティングにて情報共有を行な い早急に対応策を考えている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	5	1		月便りを発行して、日頃の活動の情 報を発信している。	
	35	個人情報に十分注意している	6			個人情報許諾書を元に最大限の配 慮を行っている。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	6			全職員で共通理解が持てるよう、役 割分担を行い、情報共有にも力を入 れている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	2		4		現在のところ実施できていない。今 後は自治会への活動にも参加をし ていきたいと思っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	2		全てのマニュアルを周知することはできていないが、感染症マニュアルを配布することはできた。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1		年2回の訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	1	1	研修会への参加、その後の伝達研修を行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	1	1		現在、対象児童はいないが、今後、身体拘束を必要とする児童がいる場合は、マニュアルのもと行うことを全職員に周知を徹底していきたい。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	4			指示書までは受け取っていないが保護者からの情報提供をもとに対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4	1	1	ヒヤリハットファイルを用意し、職員が随時確認できるようにしている。	